

令和８年度 ハローワークマッチング機能の総合評価に係る主要指標進捗状況

主要指標	労働局（計）	千葉	市川	銚子	館山	木更津	佐原	茂原	松戸	船橋	成田	千葉南
A 就職件数（一般計） ※ 令和８年度目標値	31,206	4,558	2,078	1,575	1,277	2,034	866	1,881	6,478	4,464	2,390	3,605
B 実績値（令和８年７月）	2,561	363	160	120	118	164	71	154	569	370	204	268
C 実績（年度計）	10,234	1,494	654	502	462	649	303	537	2,236	1,452	806	1,139
進捗割合(%)（対目標値）(C/A)	32.8%	32.8%	31.5%	31.9%	36.2%	31.9%	35.0%	28.5%	34.5%	32.5%	33.7%	31.6%
D 求人充足数（一般計） ※ 令和８年度目標値	26,226	6,039	1,686	1,204	1,124	1,733	742	1,445	4,791	3,074	1,972	2,416
E 実績値（令和８年７月）	2,118	462	128	103	114	137	57	117	385	252	182	181
F 実績（年度計）	8,705	1,957	539	387	432	541	244	409	1,625	1,104	707	760
進捗割合(%)（対目標値）(F/D)	33.2%	32.4%	32.0%	32.1%	38.4%	31.2%	32.9%	28.3%	33.9%	35.9%	35.9%	31.5%
G 雇用保険受給者の早期再就職割合 ※ 令和８年度目標値	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%	32.6%
H 実績値（令和８年６月）	32.8%	33.2%	24.3%	25.8%	29.6%	28.0%	26.9%	36.3%	38.0%	31.2%	39.2%	35.0%
I 実績（年度計）	26.8%	26.8%	28.8%	21.4%	29.9%	23.6%	30.8%	34.6%	27.8%	24.1%	28.2%	26.2%
進捗状況(p)（対目安値）(I-G)	-5.8p	-5.8p	-3.8p	-11.2p	-2.7p	-9.0p	-1.8p	2.0p	-4.8p	-8.5p	-4.4p	-6.4p
J 人材不足分野の就職件数 ※ 令和８年度目標値	7,767	1,111	450	396	359	557	228	513	1,503	1,034	659	957
K 実績値（令和８年７月）	725	90	49	32	39	40	20	47	144	108	78	78
L 実績（年度計）	2,779	348	164	134	126	190	85	160	579	411	268	314
進捗状況(p)（対目安値）(L/J)	35.8%	31.3%	36.4%	33.8%	35.1%	34.1%	37.3%	31.2%	38.5%	39.7%	40.7%	32.8%

※1：県内ハローワークの紹介により就職した数（パートタイム、臨時・季節的雇用を含む）。

※2：県内ハローワークにおいて受理した求人に対して、就職が確認された件数（パートタイム、臨時・季節的雇用を含む。）。

※3：雇用保険受給者が所定給付日数を3分の2以上を残して就職し（自己就職者等を含む）、雇用保険被保険者資格取得届が提出された割合。

※4：雇用保険受給者の早期再就職件数の実績値については、当該月分を翌々月に公表。

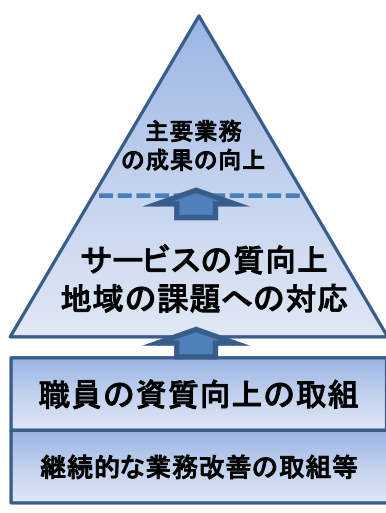
※5：人材不足分野の就職件数は、雇用契約において雇用期間の定めがないか又は4か月以上の雇用期間が定められている求人（季節労働を除く。）に就職した件数。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

ハローワークの機能強化を図るため、(1)目標管理、(2)相対評価・実績公表、(3)評価結果に基づく業務改善といった一連のPDCAの流れを続けることにより、継続的なサービスの質の向上を図り、全国的な業務改善を一体的に実施。

(1)PDCAサイクルによる 目標管理・取組の評価

- マッチング業務成果を測定する就職件数等の主要指標のみならず、
 - ① マッチング業務の過程等を評価するマッチング補助指標
 - ② サービスの質に関する満足度指標
 - ③ ハローワーク毎に、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進する評価項目である所重点項目を加え、総合的な観点から目標管理を実施。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

(2)相対評価・実績公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

(3)評価結果に基づく業務 改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークにおいて、相対的に高評価となったハローワークにおける取組事例を全国展開

総合評価は、就職件数等の**主要指標**やマッチング業務の過程等を評価する**補助指標**、サービスの質に関する**満足度指標**のほか、ハローワーク毎に、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進する評価項目である**所重点項目**により、総合的な観点から目標管理を実施。

総合評価を実施

主要指標・補助指標・満足度指標

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職件数
- 求人充足件数
- 雇用保険受給者の早期再就職割合
- 人材不足分野の就職件数

(2) 補助指標・満足度指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 新規求職者1人当たりの紹介件数
- 有効期間中1件以上紹介があった求人件数の割合
- 満足度調査(求職者)
- 満足度調査(求人者)

所重点項目

(3) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問
- 計画的なキャリアコンサルティング研修受講
- 職員による求職者担当者制の実施
- 求人に対する担当者制の実施
- 好事例の水平展開
- 広域労働移動の実現に多大な貢献
- 地方自治体・地域の関係機関との連携の推進
- 各種研修の実施
- 業務改善コンクール表彰